

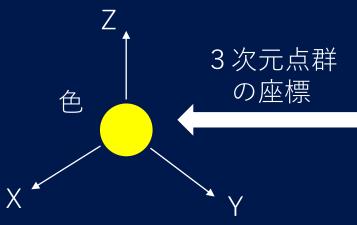
この美しき県土すべてを保存できないか?



県土すべてを【アーカイブ】化する

図書館が書物を保存するように







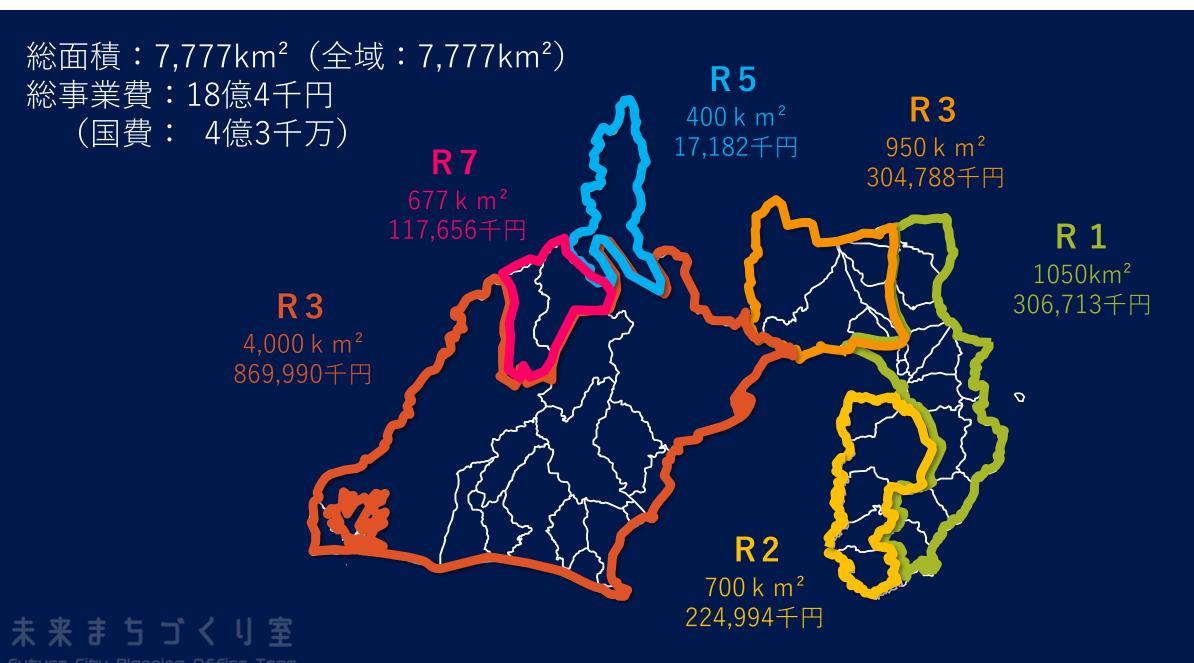
未来まちづくり室

Future City Planning Office Team



3次元点群データ計測方法 オリジナルデータ → 表面データ 地表面に向けてレーザ光を照射 樹木や建物で跳ね返るデータを取得 地形データ グラウンドデータ 表面データ 地形データ 地上まで到達したデータを取得

静岡県の3次元点群データ取得状況



オープンデータとして公開









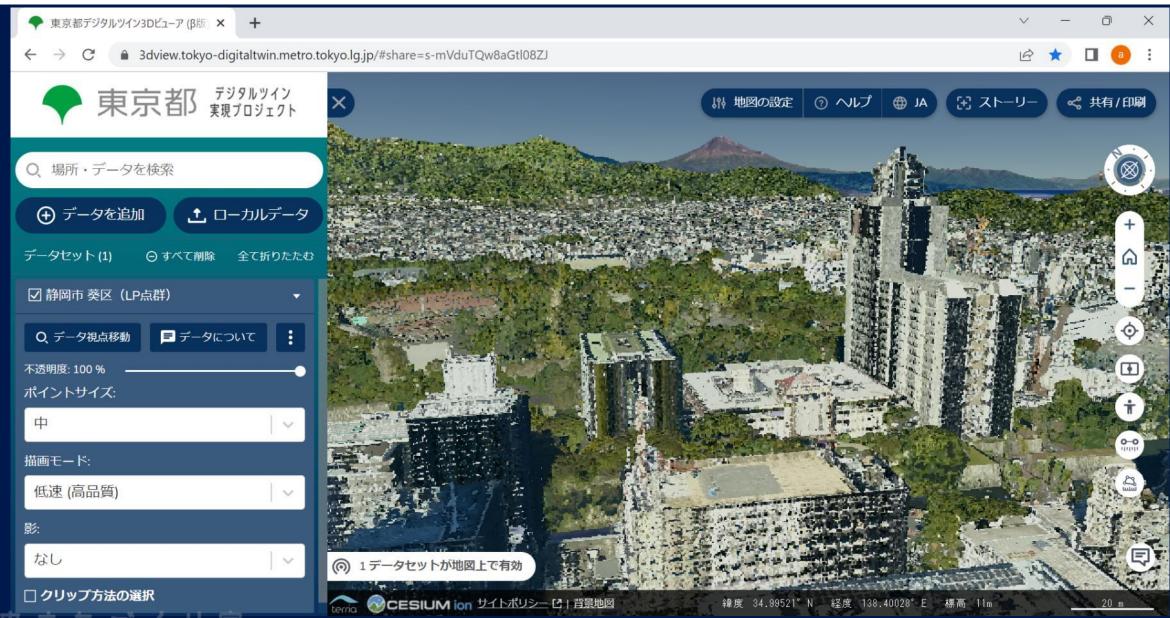
Future City Planning Of

「選択範囲の指定」をクリックして領域を 選択し、「ダウンロード」をクリックする とデータが取得できます

https://www.geospatial.jp/ckan/dataset/shizuoka-19-20-pointcloud



VIRTUAL SHIZUOKAプラットフォーム



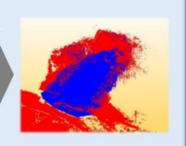
2023年4月 東京都との共同運用スタート

VIRTUAL SHIZUOKA構想

災害状況の量的把握







事前データとの比較による被害把握

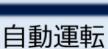
インフラの全プロセスにおける3次元データの活用







ICT工事 維持管理の効率化



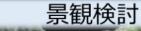




点群データで創るデジタルツイン





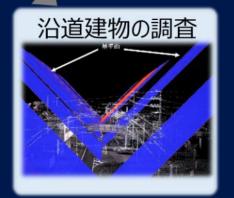




合意形成・意思決定の支援



シミュレーションでの活用





交通基盤部関連(一例)

区分		内容			
	災害 防災	① 災害発生前後における変化量の分析			
		② 災害時測量と査定設計図面の作成			
		③ 津波や河川氾濫シミュレーションの3D			
	交通	④ 自動運転の走行地図データ活用			
	測量	⑤ 県発注業務におけるコスト削減			
		⑥ ICT土工における活用			
交		⑦ 概略設計・イメージパース			
交通基盤		⑧ 航測法による地籍調査			
 	設計	⑨ C I M作成 (3 D設計図)			
部		⑩ 完成イメージによる合意形成			
		⑪ 景観シミュレーション			
	維持 管理	⑫ インフラの維持管理、台帳連携			
		③ 地下埋設管の3D管理			
		⑭ 道路土工構造物の維持・管理			
	広報	⑮ インフラの視覚的効果・演出効果			
		⑯ デジタルツインの可視化プラットフォーム			

その他関連(一例)

区分		内容			
	解析調査	⑪ 開発盛土等にかかる土量計算等の効率化			
		⑱ 雨水流出解析シミュレーション			
		⑲ 森林保有確認(J-Cregit)			
		⑳ 太陽光発電ポテンシャル推計			
	学術	② 古墳等の遺跡等における学術活用			
その他	文化	② 文化財のデジタルアーカイブス			
	林業	② 林業機械シミュレータ			
	ゲーム 観光等	② 観光地VR体験(富士山登山等)			
		② メタバース空間利用			
		② ゲームフィールド活用			
		② マインクラフトでの活用			
		⑧ アプリ「釣りドコ」での海岸線地図			

未来まちづくり室

交通基盤部での活用

3次元点群データの蓄積による災害復旧の迅速化

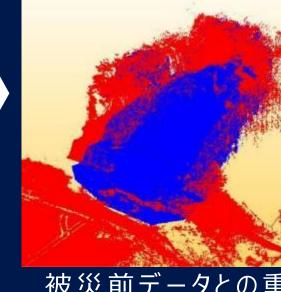


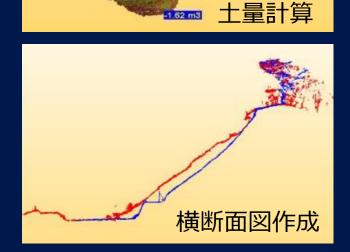


5 日 従来測量 3次元測量活用 ■計画■計測■解析■図化 作業人工数(人)

従来の測量







被災後に3次元点群データ計測

被災前データとの重層

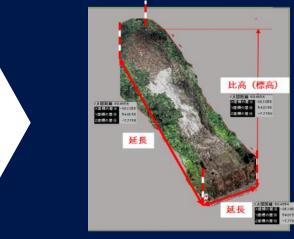
3次元点群データによる机上査定の効率化・高度化

(※令和 2・3 年度の国土交通省建設技術研究助成制度「3 次元点群データを用いた公共構造物デジタルツインの成長

指定断面表示



被災後に3次元点群データ計測

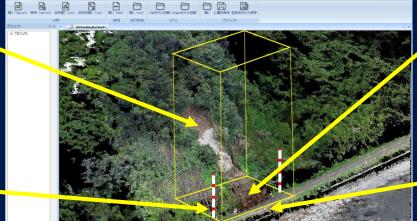


被災範囲抽出と形状寸法計測



任意断面表示とファイル出力





被災状況写真を付与

復旧計画との融合

災害・防災 ②災害時の測量と査定図面等の作成



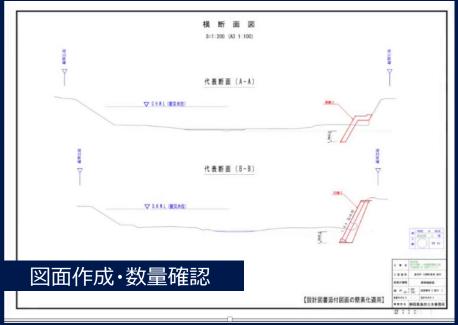




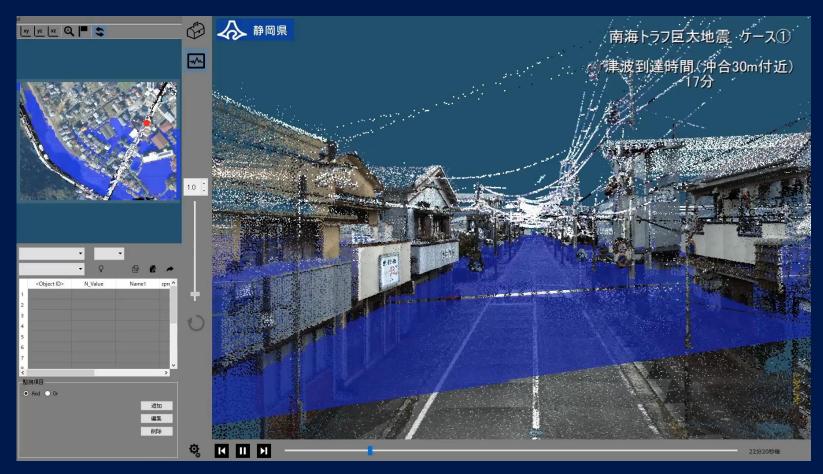
【職員直営】 データ取得 → 図面作成 → 災害査定 (数量確認や 設計に活用)







津波浸水シミュレーション (静岡県河津町)



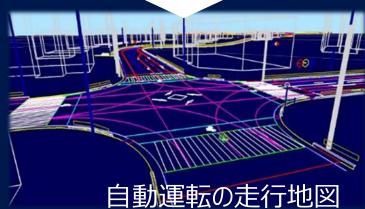
時系列での津波シミュレーションを再現





河川の浸水シミュレーションを3次元で再現。







しずおか自動運転 Show CASE プロジェクト



実証実験(自動走行の有用性・社会受容性確認)

⑤ 県発注測量業務でのコスト削減

3次元計測データ(公開済み、または、業務内で計測)を活用して、測量業務を実施する取組



●公開済みの3次元計測データ (VIRTUAL SHIZUOKAデータ等)



G空間情報センター https://www.geospatial.jp/



オンライン型電子納品システム https://mycityconstruction.jp/

路線測量の積算【地域による変化率を低減】

標準歩掛				
地域地形	平地	丘陵地	低山地	高山地
大市街地	+1.0			
市街地甲	+0.4			
市街地乙	+0.3	+0.5		
都市近郊	+0.2	+0.3		
耕地	0.0	+0.1	+0.2	
原野	+0.2	+0.3	+0.4	+0.5
森林	+0.3	+0.4	+0.6	+0.7

3次元データ活用

	平地	丘陵地	低山地	高山地	
	+1.0		_,,		u- Lh
	+0.4			タの活用 補正率を	
	+0.3	+0.5		тышт	
7	+0.2	+0.2			
	-0.1	0.0	+0.1		
	0.0	+0.1	+0.1	+0.2	
	+0.1	+0.2	+0.2	+0.4	

マニュアルを策定(令和6年3月~)

- ・取得済み3次元計測データを用いた路線測量・現地測量等マニュアル(案)
- ・【付録】取得済み3次元計測データを用いた測量業務等の活用

点群データの活用による発注コストの削減額

項目	R4	R5	R6
業務件数	154件	183件	155件
コスト削減費	45,674千円	49,401千円	46,504千円

量⑥ICT活用工事





- ·河川土工、海岸土工、砂防土工、道路土工、·作業土工(床掘)
- ・港湾土工(補助・交付金事業)は除く

3次元データ納品

協議書提出

3次元データ納品を行うことについて協

3次元計測

地上型レーザスキャナ―やモバイル端末 を用いて完成形状を計測





精度確認

検証点と3次元計測結果の差異が所 定の精度以内であることを確認

機器構成と精度確認結果を完成形状 の3次元計測報告書にて報告

計測データの オンライン登録

https://mycityconstruction.jp/



にLAS形式ファイルを登録





静岡県

完成形状 四3次元計測

モバイル端末における計測手法 について解説したガイドブックを作 成し、HP上で公開



測

佐藤 隆洋 19時間前 · ❸

静岡の点群データDBのデータをもとに、先日公開された UnrealEngine5で心地よい河川空間のイメージを創作中!! 「生活空間と川の接点」にこんな空間があればいいなを表現していき ます。

#ShizuokaPointCloudDB #UnrealEngine5 #多自然川づくり



ゲームエンジンで3次元点群データを活用して河川 等の親水域・ビオトープ等の概略設計・イメージ パースを作成





出典:日本工営株式会社 佐藤氏(本人承諾済)

令和2年度の国土調査法等の改正により、地籍調査において、空中写真や航空レーザ測量から得られる、高精度なデータを活用した地籍測量の手法を導入

本県では、伊豆市の湯ヶ島、天城峠において、3次元点群データを活用して航測法による地籍調査を実施

令和2年度 国土調査法改正

山村部での地籍調査の課題等

- ・土地所有者等の高齢化が進み、急峻かつ広大な土地が多い山村部では、 現地立会や測量作業が大きな負担であるほか、事故のリスクも高い
- ・近年の測量技術の進展により、空中写真測量や航空レーザ測量から得られる 高精度なリモートセンシングデータが活用できる環境が整いつつある

リモセンデータ活用による新手法(航測法)の導入

①現地立会の負担軽減

微細な地形や植生等をリモセンデータで把握した上で筆界 案を作成し、集会所等に集まった土地所有者等に境界確認 をしてもらい同意を得る

→現地立会に必要な期間や人員等を大幅に削減



土地所有者等が現地立会土地の境界位置を確認



集会場等に集まり、リモセンデータから土地境界位置を確認

②測量作業の効率化

空中写真等から解析したリモセンデータを用いて 机上により筆界点の位置座標等を測量

- →現地での測量作業によるコストを大幅に削減
- →従来よりも広範囲の測量が可能に



現地に測量機器を設置し、 土地の境界点の座標値を測量



主要な基準点のみ現地測量し上空からの写真や画像上から

令和2年度 伊豆市地籍調査事業 業務委託 天城峠



① 航空写真画像を背景とした筆界案



② 微地形表現図(グラウンドデータ)を背景とした筆界案

開発中

20

河津ループ橋



橋梁のみ抽出



3次元点群データから3D設計図を作成 (Scan to BIM·CIM)





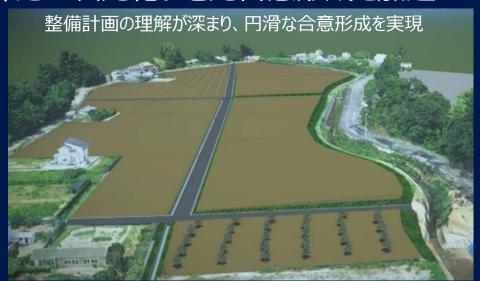
出典:スキャン・エックス株式会社

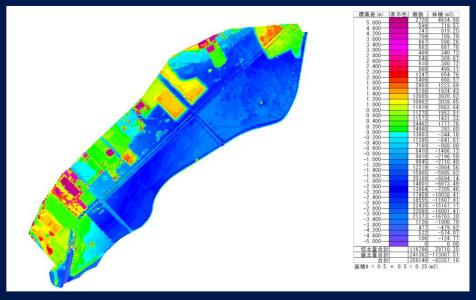
⑩完成イメージによる地域等との合意形成 設

建設発生土を活用した農業基盤整備の事業化に向けて、計画案を3次元化。地元合意形成を加速



計画の 3 D化





<地元農業者の声> 平面図等の説明ではイメージ化が困難であったが、3 Dを見て整備後の農地のイ メージができた

くその他効果>

建設発生土受入可能量を把握し、関係機関との協議が円滑に進む

受け入れ可能な建設発生土量を正確に把握

除草、伐木効果

点群データを活用して、建築物の新設や抜柱、伐木よる景観 シミュレーションを実施

設









無電柱効果





さらに「次世代のインフラ情報プラットフォーム」として、各インフラ台帳データの集約化及び3次元での可視化表示を検討。



道路台帳データ



河川・海岸台帳データ



砂防関連台帳データ



港湾・漁港台帳データ



3次元点群データを取得可能な最新のスキャナ機能アプリ を使用し、管路布設工事等における埋戻し前の露出管の 3次元データを取得。取得データを3次元仮想空間に展 開し、管路台帳の3Dモデル化を図る。(R4試行)





維持管理 ④道路土工構造物の維持・管理の効率化

(実施中)

25

②道路土工構造物の位置の自動抽出



3次元点群データ計測





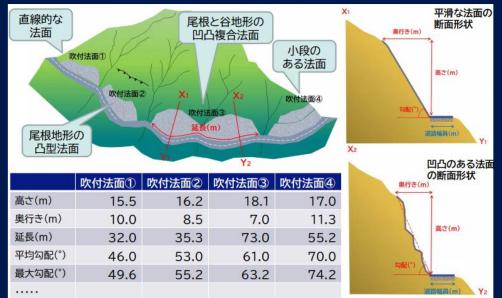
法面の点群データを自動抽出

③維持管理のための点検作業の効率化



従来作業からの作業工数の短縮





平時における点検・測量作業を自動化・支援

(株式会社パスコ: 令和4年度[第34-I1849-01号]

(国) 135 号外特定道路土工構造物箇所調査業務委託にて活用)

【共同研究体制】

- •静岡県
- •大阪経済大学
- •法政大学
- •摄南大学
- •大阪電気通信大学
- ・株式会社日本インシーク
- •日本工営株式会社

26

広

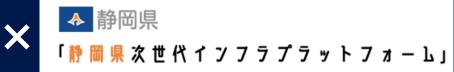
報 ⑮インフラの視覚的効果・演出効果

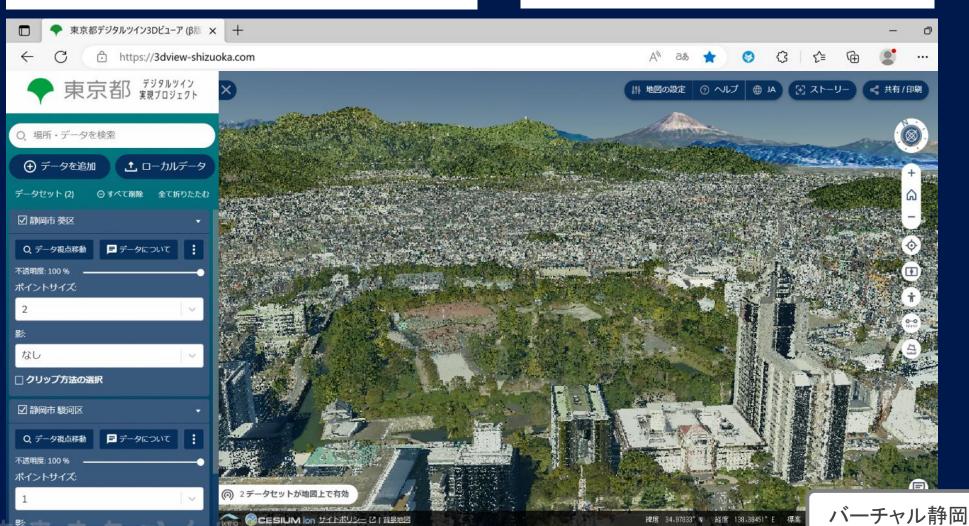
~インフラを美しく見せる~ 職員が<mark>ゲームエンジン</mark>で作成した一例





「東京都デジタルツイン実現プロジェクト」





データのダウンロードも可能



エリアを指定し、3次元点群データのダウ ンロードが可能

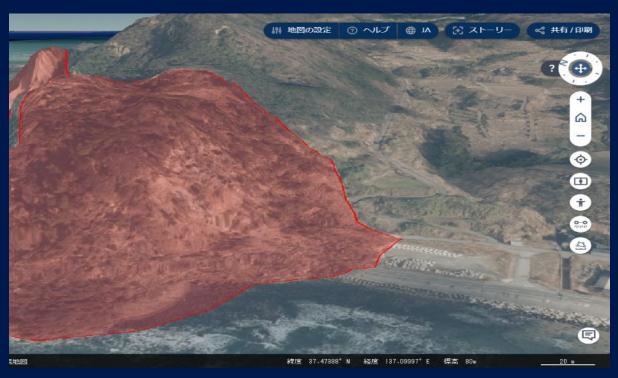


検索

~自宅の端末で静岡デジタルツインの閲覧が可能~

能登半島の3次元点群データをプラットフォームに搭載(令和6年2月~)





令和2~4年度森林情報整備業務(石川県)

- <発災前のデータ>
- ・3次元点群データ
- ·微地形表現図

被災後の国土地理院データ

- <発災後のデータ>
- ・斜面崩壊・堆積分布データ
- ·航空写真

石川県の点群データをオープン化して、プラットフォームに搭載。被災前後の状況把握が可能となった

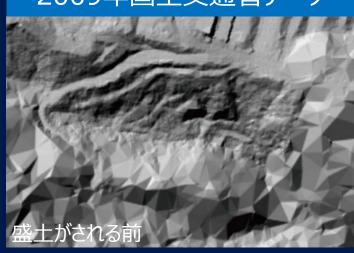
そ 🛭 他 活 用

解析・調査 ①開発・盛土等における土量計算と地形変更の変遷

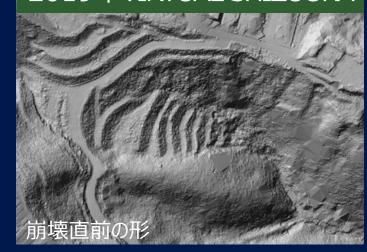
3次元計測データを活用して盛土の量等の民間開発の経年変化を計測

伊豆山土石流災害(2021年7月3日)

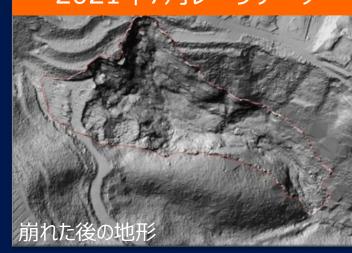




2019年VIRTUAL SHIZUOKA

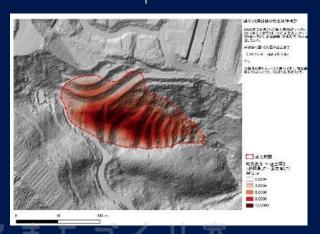


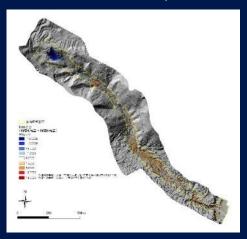
2021年7月レーザデータ



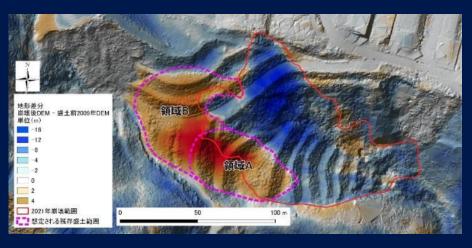
2019年 - 2009年

2021年 - 2019年





崩壊後の土砂移動量の算出

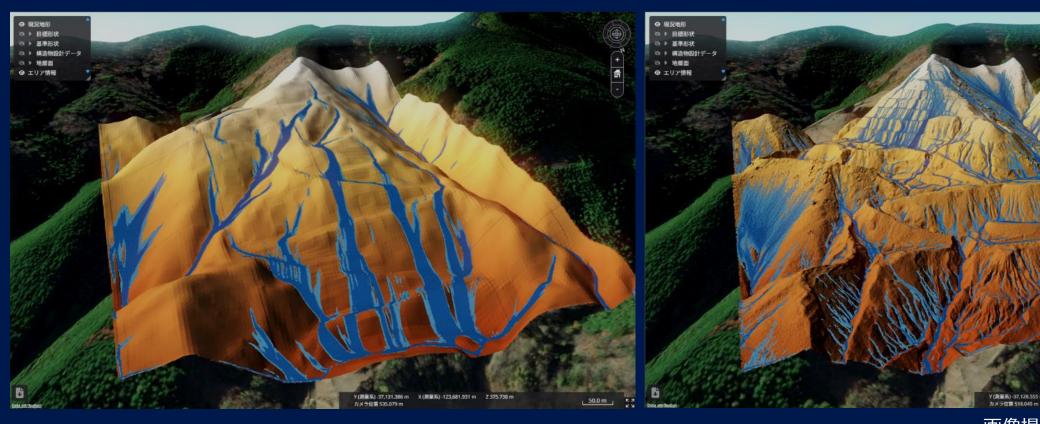


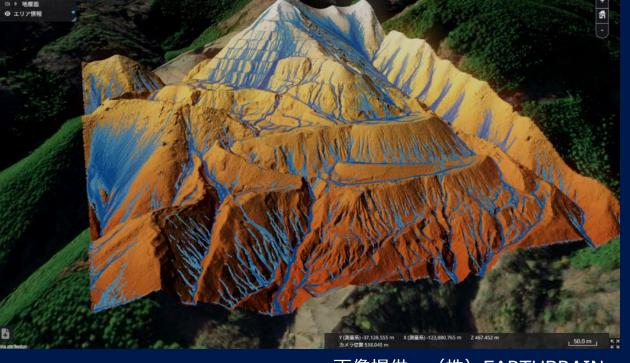
2021年 - 2009年 残存盛土量の算出

解析・調査 18雨水流出解析シミュレーション

5mメッシュ地形での解析 (国土地理院データ)

0.5mメッシュ地形での解析 (VIRTUAL SHIZUOKA)





画像提供: (株) EARTHBRAIN

詳細度の高い地形データを使用することで、流水や浸水のシミュレーションの精度が向上

解析・調査 ⑲森林保有認証(J-credit)森林モニタリング

カーボンオフセット



CO2を排出する企業がCO2を吸収する森林を購入する制度



森林位置特定のモニタリングが 実踏調査から航空機等のレーザー調査も可 能(2021年8月改定)

測定方法		<従来> 実踏調査	<改定により追加> 航空レーザ・写真	
測定対象地		モニタリングプロット	モニタリングプロット または モニタリングエリアグループ	
	樹種	〇 (目視)	○ (写真目視・レーザ反射強度)	
調査項目	林爺	△ (樹種が森林経営計画と異なる場合は実踏調査により特定)		
〇:要	立木数	〇 (目視)	×(樹高を測定する木の特定が不要であるため)	
×:不要	胸高直径	○ (巻尺、輪尺、レーザ測定器)	×(樹高を測定する木の特定が不要であるため)	
×:小装	特定木の樹高	〇 (携帯測高器)	-	
	平均上層樹高		O (V-4)	

日本製紙:桑崎社有林(富士市) J - Credit認証を取得



〈算定過程〉

- 1. 点群データから単木樹高を解析
- 2. 平均樹高を算出
- 3. エリアの地位、年間成長量を特定
- 4. CO2吸収量を算定

使用データ: VIRTUAL SHIZUOKA

解析協力 : 朝日航洋(株)出展 : 日本製紙(株)

航空機レーザーを用いたCredit認証/ 国内初【2022.9月】

〈算定結果、認証吸収量〉

クレジット発行可能期間:

2021-2028年度

今回認証量:850 t-CO2(2021年度分) 認証可能量合計:6,800 t-CO2(8年間計)

解析・調査 ②太陽光発電ポテンシャル推計

国際航業:ペロブスカイト太陽電池を想定した太陽光発電ポテンシャル推計

ペロブスカイト太陽電池

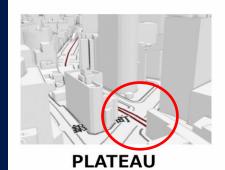
- ・従来の太陽光発電よりも「軽い」「薄い」「安い」
- ・建物、構造物に「貼る」ことができるため、 平地の少ない日本におけるソリューション として期待





Future City Planning Office Team

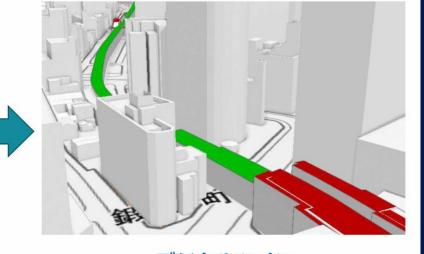
推計用デジタルツイン





地理院地図 (写真地図)

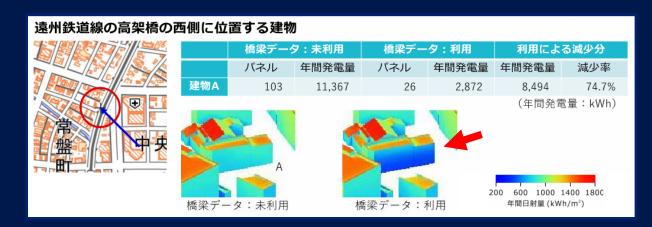




デジタルツイン (より現状に近い)

VIRTUAL SHIZUOKA (点群データ)

3 D都市モデルにない高架橋をVIRTUAL SHIZUOKAで補完



日射量が減少する 壁面を判別でき、 推計の精度が向上

提供:国際航業㈱

学術・文化 ②古墳等の遺跡等における学術把握

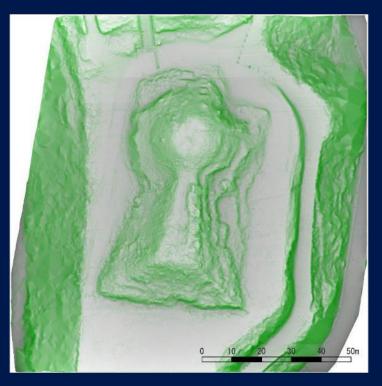


この程度の隙間は地表データが取得可能



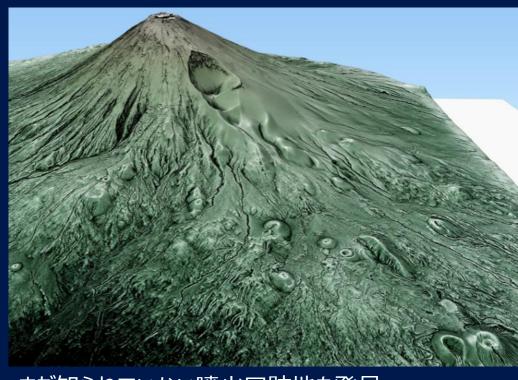
地表面データ

光明山遺跡 (浜松市天竜区)



写真提供: (株) フジヤマ

富士山噴火口(裾野市)



まだ知られていない噴火口跡地を発見

森林等を透過して地表面データを表示することで、航空写真や踏査で はわからない地物データを把握

学術・文化 ②文化財のデジタルアーカイブス (3次元保存)







業 ②林業機械シミュレータ

アミューズメント機による3次元点群データを用いた林業機械シミュレータ



静岡県 × AERO TOYOTA× アーケードゲーム



シミュレータとしての機能と林業体験ゲームを両立 VIRTUAL SHIZUOKAをフィールドとし、リアリティある操作を実現

ゲーム・観光 ②観光地VR体験(富士山登山等)

体験者とガイドが同一のVR空間に入り込み、自由な視点で体感するツアーを実施









富士登山VRツアー(5合目から山頂まで登山)



富士山VRを登頂してきた!! デスクトップでもめちゃくちゃ 時間かかったけど達成感すごい

午後7:58 · 2022年3月17日 · Twitter Web App

5 件のリツイート 2 件の引用ツイート

35 件のいいね

Q

7

1



さばさんま @saba3ma · 3月17日 · · · · · 返信先: @Kuroly7さん

次はNon virtual富士山へGO

Q 1

1

O 1



Kuroly@メタ... @K... · 3月17日 ・ 若いうちに絶対行きてこ〜







ゲーム・観光 ②メタバース空間利用(県広聴広報課)





令和6年 1月25日~OPEN



静岡県を丸ごとスキャンした3次元点群データ(VIRTUAL SHIZUOKA)を活用し、静岡県を8つのエリアに分けたメタバース空間「Metaverse SHIZUOKA」を静岡県広聴広報課が構築。

「Metaverse SHIZUOKA」は、広聴活動(意見交換会・タウンミーティング)や、広報活動(観光や移住促進等の情報発信)などに活用予定。メタバース内では3DCGで作った富士山頂・伊豆の大自然といった特別な絶景スポットを訪れることができ、同じ空間内の参加者と交流することが可能。

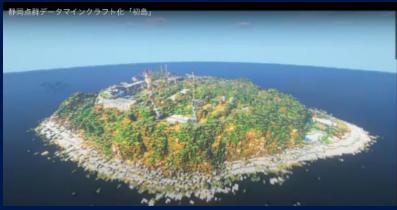
ゲーム・観光 ②~②ゲーム・アプリフィールド

②デジタルツインゲームフィールド



24マインクラフト





②アプリ「釣りどこ」での海岸線地図



出典:アジア航測株式会社

点群データの利活用について

「こんな使い方はできないのか?」と思ったら、未来まちづくり室までご相談ください!

TEL: 054-221-2497 mail: mirai@pref.shizuoka.lg.jp

発注資料として

- •延長
- •面積
- •体積
- •断面図
- ・ 道路勾配の確認

地元説明会に

- ·VR、ARで
- ・フライスルー映像の作成
- ・ゲームエンジンで



景観検討に

- ・富士山の景観
- •無電柱化検討
- ・木の移設

色々な検討や確認に

- ・残土置き場の検討
- ・発注箇所の検討
- ・架空線の高さ検討
- ・現場の数量諸元の確認
- ・設計書検算のための現場確認に

未来まちづくり室